



～熱中症にはご注意を～

院長 三和 拓人

まだまだ梅雨が続きますが、今年の夏も熱くなりそうですね。

また、重ねてマスク着用によってより息苦しくなり、熱中症が例年より患者数が増えるとも言われております。そこで毎年話題になりますが、周知の意味も含めて、今月は熱中症についてお話したいと思います。

まずは熱中症の症状から。こういう症状には気を付けましょう。



熱中症の症状

以下の症状が出現したら熱中症にかかっている恐れがあります



めまいや顔のほてり

- めまいや立ちくらみ、顔がほてる
- 一時的に意識が遠のいたり腹痛

体温が高い、皮膚の異常

- 体温が高くて皮膚を触ると熱い
- 皮膚が赤く乾いている

筋肉痛や筋肉のけいれん

- こむら返りと呼ばれる、手足の筋肉がつる

呼びかけに反応しない

- 声をかけても反応しなかったり、おかしい返答をする

体のだるさや吐き気

- 体がぐったりし、力が入らない。吐き気や嘔吐、頭痛などを伴う

まっすぐ歩けない

- まっすぐ歩けなかったり、体がガクガク震えるなどの症状がある

汗のかきかたがおかしい

- 拭いても拭いても汗が出る
- 逆に、汗を全くかいていない

水分補給ができない

- 水分補給をしようと思っても飲めない
- 飲んでもすぐに吐いてしまう

続きまして、熱中症対策です。



熱中症は正直死ぬ病気です。今朝元気だった人が、突然亡くなる病気です。
こんな悲しい事はありません。あなたの身近の病気、誰でもかかる病気です。
今一度対策を心がけてください。

【お知らせ】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しておりました美容も **6月から再開**となり、**予約制**となりました。初めての方は、診察が必要で当日予約が空いていれば施術も出来ますが、空いてない時は後日予約の施術となりますのでご了承下さい。日頃から美容をご利用頂いている方は、TELにて予約承っていますので、お気軽に病院までお電話下さい。新型コロナウイルスはまだまだ油断が出来ません。自身の行為に責任を持って過ごしていきましょう。

医院：各務原市那加桜町2-368

Tel 058-383-6800

三和皮フ科HP：<http://miwahifuka.org/>